



Doshisha Tokyo Ensemble

同志社東京アンサンブル

第19回 定期演奏会



指揮
佐々木 雄一

佐々木 雄一 Yuichi Sasaki (指揮)

1959年東京生まれ。5歳よりヴァイオリンをはじめ、立教大学入学後、同大学交響楽団でコンサートマスターを務める。1983年渡独、その後、伴有雄のもとでニューフィルハーモニーオーケストラの結成に参加。在京のオーケストラ、室内楽団等での活動の傍ら、音楽集団TOKYO Y'S CLUBを主宰、弦楽四重奏を中心に様々な分野で演奏、指揮、編曲、レコーディング、プロデュース等を行っている。特にジャズ、フュージョン系を中心とした「TOKYO Y'S CLUB LIVE」は各方面から弦楽四重奏の新しい試みとして注目を集め、全国各地でコンサート、ライブを積極的に展開している。1999年、日本クラウンレコードよりAlbum「TOKYO Y'S CLUB」をリリース、日本初の本格的ジャズ系弦楽四重奏団のデビューとして高い評価を得、2001年には韓国でも発売が開始された。ソリストとしてもリサイタルやオーケストラとの共演、レコーディング等幅広く活動。山下洋輔、マイケル・ナイマン、CHARITO、佐藤允彦、原朋直など数多くのアーティストとも共演している。2001年には南郷ジャズフェスティバルに参加、また、渡辺真知子25周年ツアーや映画「TAMALA 2010」のストリングアレンジを担当するなど活動の範囲はきわめて多岐にわたっている。指揮者としては、吉祥寺フィルハーモニーオーケストラ常任指揮者をはじめフィルハーモニックアンサンブル管弦楽団、西東京フィル等で長年にわたり指導にあたり、現在では、武蔵野室内合奏団、さつき管弦楽団、オーケストラ・ウィル、混声合唱団「AMUSE」の創立以来の常任指揮者を務め、狛江フィル、筑波大学、茨城大学等でも指導にあっている。これまでに指揮を森一夫、山岡重信、伴有雄の各氏に、ヴァイオリンを鈴木鎮一、森ゆう子、松井宏中の各氏に師事。

同志社東京アンサンブル

1999年に同志社交響楽団(京都)の関東在住OB/OGにより結成されたオーケストラです。現在の団員数は約30名で、20代前半から70代まで三世代にわたる幅広い年齢層のメンバーが世代を越えて音楽を楽しんでいます。当団では、随時、メンバーを募集しております。詳細は楽団Webページをご覧ください。http://dte1999.com/index.html

PROGRAM

モーツァルト / 「魔笛」序曲 変ホ長調 K.620

シューベルト / 交響曲第7番「未完成」ロ短調 D759

ベートーヴェン / 交響曲第8番 へ長調 Op.93

2019 **9/8** (日) 開場 13:30
開演 14:00
タワーホール船堀
大ホール 当日券 500円

同志社校友会会員で入場券をお持ちでない方は
当日会場の特設受付にて無料入場券をお渡しいたします

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

